



奈良県経済報告

奈良県経済の基調判断

～平成26年7月指標を中心として～

○奈良県の景気については、

- ・設備投資(着工建築物床面積)は増加、住宅投資(着工新設住宅戸数)は減少、企業倒産件も減少
- ・個人消費(大型小売店販売額)は減少、生産、在庫はともに上昇、雇用(有効求人倍率)は低下

平成26年9月

奈良県

■ 景気動向

**景気動向指数 ならCIは先行指数152.3、一致指数131.7、
ならDIは先行指数41.7、一致指数42.9となった。**

<平成26年6月の動向>

○景気動向指数

(ならCI)先行指数は前月を3.8ポイント下回り、2ヶ月連続の下落となった。

一致指数は前月を2.0ポイント下回り、2ヶ月ぶりの下落となった。

(ならDI)先行指数は2ヶ月連続で50%を下回った。

一致指数は5ヶ月連続で50%を下回った。

<景気動向指数>

<データ:奈良県統計課「奈良県景気動向指数(ならCI・DI)」>

		26年3月	4月	5月	6月
ならCI	先行指数	140.0	160.1	156.1	152.3
	一致指数	135.8	131.5	133.7	131.7
ならDI	先行指数	0.0	83.3	33.3	41.7
	一致指数	14.3	7.1	14.3	42.9

<法人企業景気予測調査(平成26年7～9月期調査)>

企業の景況判断BSI(原数値)

<データ:近畿財務局奈良財務事務所> (「上昇」-「下降」 単位:%ポイント)

		26年7月～9月	26年10月～12月	27年1月～3月
		現状判断	見通し	見通し
奈良県	大企業	▲ 33.3	11.1	▲ 11.1
	中堅企業	0.0	▲ 9.1	▲ 9.1
	中小企業	▲ 14.9	▲ 3.0	0.0
全国	大企業	11.1	9.9	7.3
	中堅企業	5.1	10.8	5.8
	中小企業	▲ 10.0	▲ 0.6	▲ 3.9

■ 個人消費

大型小売店販売額(全店ベース)は前年同月比で減少

<平成26年7月の動向>

○大型小売店販売状況(百貨店+スーパー)

全店ベースで前年同月比で0.7%減少

<大型小売店販売額(全店)対前年比>

<データ:近畿経済産業局「近畿経済の動向」> (単位:%)

	24年度	25年度	26年2月	3月	4月	5月	6月	7月
奈良県	▲ 0.7	0.9	0.5	16.1	▲ 4.5	▲ 2.2	▲ 1.2	▲ 0.7
近畿	▲ 0.9	2.9	3.4	19.3	▲ 5.5	0.0	▲ 1.0	0.5
全国	▲ 0.7	2.4	2.4	17.0	▲ 6.1	▲ 0.5	▲ 1.2	0.3

乗用車新規登録・届出台数は前年同月比で減少

<平成26年7月の動向>

○乗用車新規登録・届出台数(普通車・小型車・軽四車)

前年同月比で1.6%減少した。

<乗用車新規登録・届出台数対前年比>

<データ:近畿経済産業局「近畿経済の動向」前年同月比> (単位:%)

	24年度	25年度	26年2月	3月	4月	5月	6月	7月
奈良県	10.1	11.3	27.6	23.1	▲ 7.9	▲ 6.7	▲ 9.4	▲ 1.6
近畿	9.3	9.7	20.8	20.4	▲ 8.9	▲ 2.5	▲ 1.8	▲ 1.4
全国	10.7	8.9	18.8	16.6	▲ 5.1	▲ 1.3	0.1	▲ 2.6

■ 設備投資

着工建築物床面積は前年同月比で増加

<平成26年8月の動向>

○着工建築物床面積(非住居用)

前年同月比で20.9%増加した。

<着工建築物床面積(非住居用)対前年同月比>

<データ:国土交通省「建築着工統計」> (単位:%)

	26年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
奈良県	▲ 55.7	▲ 61.3	▲ 6.7	▲ 19.8	8.7	▲ 44.2	▲ 74.9	20.9
近畿	12.4	25.6	▲ 16.3	28.0	16.8	80.0	▲ 2.4	▲ 11.9
全国	19.7	▲ 3.6	▲ 6.4	▲ 4.2	▲ 11.6	4.4	▲ 2.5	▲ 2.0

<法人企業景気予測調査対前年比(平成26年7~9月期調査)>

<データ:近畿財務局奈良財務事務所> (単位:%)

設備投資 (除く土地・含むソフト ウェア投資)	平成26年度		
		上期	下期
奈良県	▲ 6.7	18.3	▲ 23.1
全国	5.7	13.3	0.0

■ 住宅投資

着工新設住宅戸数は前年同月比で減少

<平成26年8月の動向>

○着工新設住宅戸数

前年同月比で1.5%減少した。

<着工新設住宅戸数対前年同月比>

<データ:国土交通省「住宅着工統計」> (単位:%)

	26年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
奈良県	▲ 36.2	5.0	▲ 10.0	▲ 17.5	▲ 29.9	▲ 38.1	▲ 38.4	▲ 1.5
近畿	11.7	▲ 13.3	2.5	16.9	▲ 18.6	▲ 1.6	▲ 20.5	10.6
全国	12.3	1.0	▲ 2.9	▲ 3.3	▲ 15.0	▲ 9.5	▲ 14.1	▲ 12.5

■ 公共投資

公共工事請負金額は前年同月比で減少

<平成26年7月の動向>

○公共工事請負金額

前年同月比で12.6%減少した。

<公共工事請負金額対前年同月比>

<データ:近畿経済産業局「近畿経済の動向」> (単位:%)

	24年度	25年度	26年2月	3月	4月	5月	6月	7月
奈良県	6.2	26.4	▲ 2.5	120.4	19.5	▲ 23.6	▲ 2.7	▲ 12.6
近畿	11.9	17.3	▲ 3.4	14.8	11.6	22.7	28.0	8.9
全国	10.3	17.7	3.7	18.1	10.0	21.1	14.3	3.5

■ 生産・在庫

生産、在庫とも上昇

<平成26年7月の動向>

○鉱工業指数(速報値、季節調整済・総合)

生産指数は前月比で2.0%増加し、2ヶ月ぶりに上昇した。

在庫指数は前月比で1.8%増加し、2ヶ月ぶりに上昇した。

<鉱工業指数>

【生産指数】

<データ:奈良県統計課「奈良県鉱工業指数」> (単位:%)

	24年	25年	26年2月	3月	4月	5月	6月	7月
奈良県	▲2.6	4.3	▲9.6	▲2.0	▲5.9	2.9	▲3.7	2.0
近畿	▲0.9	▲1.5	▲0.6	0.6	0.6	2.5	▲2.3	0.6
全国	0.6	▲0.8	▲2.3	0.7	▲2.8	0.7	▲3.4	0.2

【在庫指数】

<データ:奈良県統計課「奈良県鉱工業指数」> (単位:%)

	24年	25年	26年2月	3月	4月	5月	6月	7月
奈良県	11.7	0.3	8.4	▲6.0	▲4.4	5.4	▲5.1	1.8
近畿	0.4	3.1	▲0.3	▲1.5	1.9	2.3	0.1	2.1
全国	5.2	▲4.3	▲0.9	1.4	▲0.5	3.0	2.0	0.8

■ 企業収益

平成26年度通期の見通しは、売上高で増収、経常利益で減益

<平成26年7月～9月期の動向>

○売上高(除く電気・ガス・水道、金融・保険)

平成26年7～9月期法人企業景気予測調査によると、26年度通期の売上高は、全産業で対前年比1.0%の増収見通しとなっている。

○経常利益(除く電気・ガス・水道、金融・保険)

26年度通期の経常利益は、全産業で対前年比15.0%の減益見通しとなっている。

<法人企業景気予測調査(対前年度比)>

<データ:近畿財務局奈良財務事務所> (単位:%)

	平成26年度		
		上期	下期
売上高	1.0	1.9	0.0
経常利益	▲15.0	14.2	▲35.7

注)電気・ガス・水道、金融・保険を除く

■ 企業倒産(負債総額1,000万円以上)

倒産件数が前年同月比で減少

<平成26年8月の動向>

○企業倒産状況

負債総額1,000万円以上の企業倒産件数は6件で、前年同月比で40.0%減少した。

負債総額は31億2,600万円で、前年同月比で655.1%増加した。

<負債総額1千万円以上の企業倒産件数対前年同月比>

<データ:東京商工リサーチ> (単位:%)

	24年度	25年度	26年3月	4月	5月	6月	7月	8月
奈良県	▲16.0	18.2	44.4	▲70.6	▲62.5	▲8.3	▲38.5	▲40.0
近畿	▲12.4	▲11.4	▲22.7	0.0	▲23.9	8.3	▲0.5	▲16.1
全国	▲7.8	▲10.1	▲12.4	1.7	▲20.2	▲3.6	▲14.0	▲11.2

<負債総額1千万円以上の企業倒産負債総額対前年同月比>

<データ:東京商工リサーチ> (単位:%)

	24年度	25年度	26年3月	4月	5月	6月	7月	8月
奈良県	▲10.5	7.2	▲59.2	▲74.3	▲67.8	▲31.3	▲79.1	655.1
近畿	79.9	▲51.5	▲18.3	▲44.5	27.7	15.4	▲15.5	▲36.4
全国	▲22.9	▲9.8	▲26.5	▲79.4	▲0.4	▲50.0	▲35.1	▲18.3

■ 雇 用

有効求人倍率は低下

<平成26年8月の動向>

○有効求人倍率(季節調整値)

0.89倍と前月比より低下

<有効求人倍率(季節調整値)の推移>

<データ:厚生労働省「一般職業紹介状況」> (単位:倍)

	25年12月	26年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
奈良県	0.91	0.92	0.93	0.88	0.91	0.90	0.89	0.90	0.89
近畿	0.97	0.98	1.00	1.00	1.01	1.02	1.02	1.03	1.03
全国	1.03	1.04	1.05	1.07	1.08	1.09	1.10	1.10	1.10

■ 金 融

預金は前年同月比で増加、貸出金も前年同月比で増加

<平成26年6月の動向>

○預金残高及び貸出金残高

預金残高は前年同月比1.6%増加した。

貸出金残高は前年同月比1.7%増加した。

<預金残高対前年比>

<データ:近畿財務局、奈良財務事務所統計> (単位:%)

	25年10月	11月	12月	26年1月	2月	3月	4月	5月	6月
奈良県	2.8	3.2	3.0	2.7	2.3	2.2	2.1	2.2	1.6
近畿	2.5	2.9	2.6	2.5	2.0	1.7	2.0	1.5	1.1

<貸出金残高対前年比>

<データ:近畿財務局、奈良財務事務所統計> (単位:%)

	25年10月	11月	12月	26年1月	2月	3月	4月	5月	6月
奈良県	0.9	1.5	1.0	1.6	1.7	▲0.1	0.2	1.7	1.7
近畿	0.8	1.3	1.0	1.4	1.4	1.0	2.5	2.7	2.2

注)①預金及び貸出金の残高は、都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信用金庫の月末値

②近畿は滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の2府4県